

県内景況情報

10月期

● 製造業

〈食料品〉

〔漬物製造業〕

結果的に人材不足で注文を断る状況が常態化している。

〔パン製造業〕

季節も落ち着いたので、ほぼ例年通りとなっているが、懸念事項は、安価販売の同業者が福岡に進出してきてきたこと（100円パンの店）。

〔乳製品製造業〕

酪農家の減少による原料乳不足が喫緊の課題である。また、最近の消費減退の動きを受けた小売価格値下げ要求が懸念される。

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

年末、年度末へ向けて仕事量が増えている。材料・仕入及び施工費に変動なし。

〔木材製造業〕

10月8・9・10日 第67回大川木工まつりが開催された。天候も良かったので、来客数も伸びました。CM等も行っているため、知名度があがったのも要因だと思われる。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄業〕

- ・受注見通しが立てにくい状況が続く、資金繰りもキツイ時がある企業が出てきた。
- ・今後、落ち込む見通しの会社は「無し」となったが、受注増見通しの会社「無し」になった。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

受注状況は組合員によりバラツキがあるが総じて低調。電気使用量は前年同月比99.1%。

〈電機機器〉

〔電気機械器具製造業〕

- ・10月度の売上高は、先月より若干減少。（前年同月比でも若干減少）
- ・産業用ロボット関連は、計画通りに推移している。来月度以降の更なる増産を期待している。

● 非製造業

〈卸売業〉

〔紙製品卸売業〕

9月に続き国内製紙メーカー生産堅調。古紙消費量も順調に推移し古紙の購買意欲も高い。輸出市況は国慶節を開けてから古紙価格が高騰。国内消費増と円安により大幅に高値更新。

〈小売業〉

〔食肉小売業〕

和牛国産牛肉が高値の中で、輸入牛肉の取扱いを増加させている。豚肉も牛肉の代替需要が増加傾向。

〔燃料小売業〕

OPEC減産合意により原油価格が上昇傾向にある。市況小売価格も跳ね返り、値上がりしたが、また少し値下がりしています。

〈商店街〉

〔福岡市〕

- ・10月は、新潟県観光物産イベント、博多秋博スタンプラリー、ホークス応援の28パブリックビューイングin川端、オクトーバーフェスト、博多献上道中、中洲祭り、ハロウィンパレード等々と、例年通りであるが、商店街アーケード内及び周辺でイベントが続く、活気があった。
- ・外国人観光客など人出は相変わらず多いが、お客様の財布の紐は依然としてきつい状況は変わっていない。

〈サービス業〉

〔旅館、ホテル業〕

福岡市内を中心にして、無許可の民泊が横行している為、危惧している。

〈建設業〉

〔建築工事業〕

引合は多いが人手不足で困っている。

〈運送業〉

〔一般貨物自動車運送業〕

10月も各組合員平均で売上・収益共に前年比増加となり前月に引き続き原油価格が前年同月に比べ下がったことにより燃料コストが下がり収益は前年比好転した。

福岡県の業種別D・I値の変化

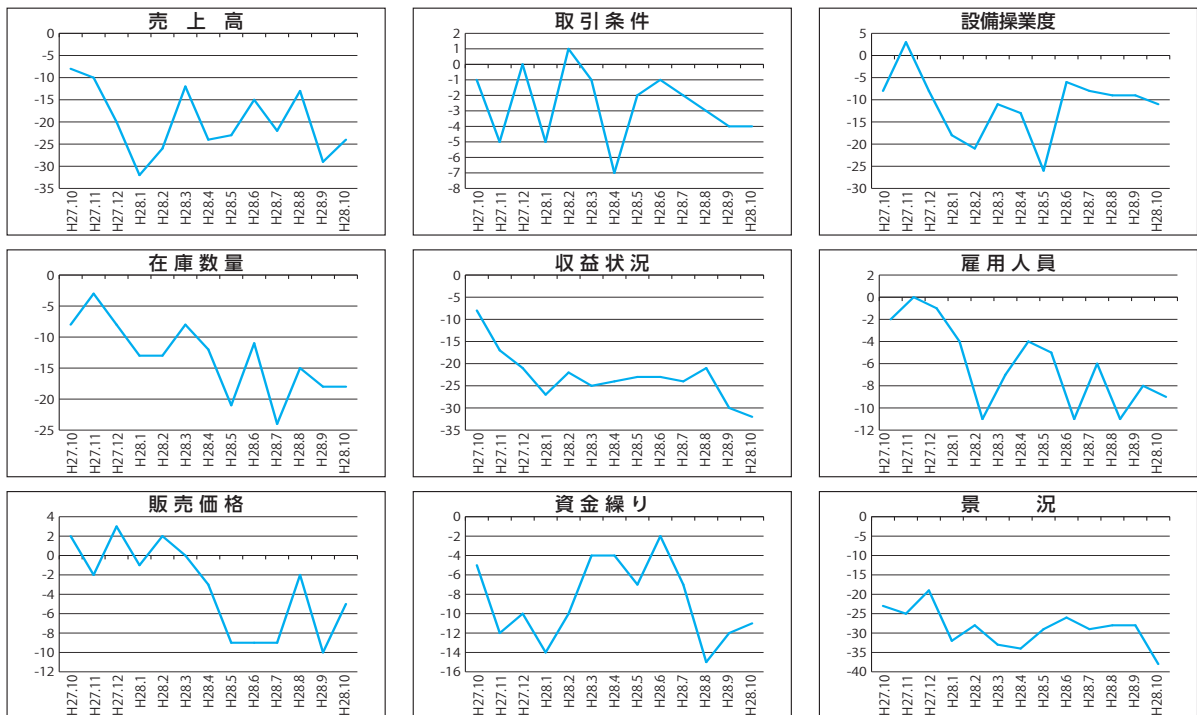
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	→	→	→	→	→	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	↓	→	→	↓	↓
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	印刷	→	↓	↓	→	↓	↓	→	→	↓
	窯業・土石製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	↓	↓	↓	→	↓	→	↓
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	小売業	→	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-24	-18	-5	-4	-32	-11	-11	-9	-38

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中3項目が上昇した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>